



第23回絆サロンご案内

JICA ボランティアが見た世界：タンザニア、アルゼンチン、中国にて

日本の若者やシニア世代が世界中の途上国の現場で活躍しています。国際協力機構（JICA）のもとで、若者は青年海外協力隊員として、シニアはシニア海外ボランティアとして、日夜汗を流しています。現地の人々との接触を通じて生まれる友情と信頼感、そして技術移転を通じた途上国の発展への貢献。苦労もありますが、大きな喜びも味わえると彼らは言います。どんなところで、どんな人が、どんな活動をしているのでしょうか。中国、アルゼンチン、タンザニアなどで活動された3人の体験に耳を傾けてみましょう。



笹野 綾氏

大学院を休学し、タンザニアで青年海外協力隊員として村落開発のための活動に従事。2012年に帰国後、JICA 青年海外協力隊事務局募集課に勤務中。



後藤俊吉氏

化学会社を定年退職後、シニア海外ボランティアとして、ネパール、スリランカ、アルゼンチンで、2年間ずつ、それぞれ品質管理、工場廃水処理、工場安全管理などを指導。



垣内美恵子氏

日本航空、JAL コーディネーションサービスを経て、通訳、学校や企業研修等の講師を務める。専門はビジネスマナー。2010年より2年間中国の日中友好大連訓練センターで活動。

日時： 10月21日（月）（18：30～21：30）

場所： TANAKAYA

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-4 東京海上日動ビル1F

電話：03-3262-2007

演題： 「JICA ボランティアが見た世界」

参加費： 会員 5000円 非会員 6000円（懇親会での夕食代を含む）

————— F A X（切り離さないで下さい）————— 03-3574-0786 宛

10月21日（月）の絆サロンに参加します。

ご芳名（会員） \_\_\_\_\_ ご連絡先\* \_\_\_\_\_  
ご芳名（非会員） \_\_\_\_\_ ご連絡先\* \_\_\_\_\_  
ゲスト \_\_\_\_\_ ご連絡先\* \_\_\_\_\_

\*連絡のとりやすい電話、携帯、またはメール